



発行：宮古市国際交流協会 宮古市宮町1丁目1-80
Tel:0193-62-3534 FAX：0193-62-7030 Mail: info@miyako-kokusai.com

Homepage: www.miyako-kokusai.com
Facebook: www.facebook.com/miyako.international



たくさんの日本人と外国人の皆さんに参加いただき、大いに盛り上がりました

十二月十一日に第一回イベント 「クリスマス・トレイン」を開催

宮古市国際交流協会 開催し、スタッフやボ
主催の第一回国際交流 ランティアを含め、総
イベント「クリスマス・ 勢五十四名の方に参加
トレイン」を、三陸鉄 いただきました。
道のレトロ列車を貸し クリスマスにちなん
切り、十二月十一日に だ服装や衣装で参加し



ジンジャーブレッドハウス作りは意外と大変でした

てくださった方が多く、
車内は華やかなムード
に包まれました。
まずは、市内在住の
外国人の皆さんと一緒
に、家のパーツの形に
焼いてあるクッキーを
糊代わりのアイシング
を使って組み立て、
「ジンジャーブレッド
ハウス」と呼ばれるお
菓子の家を作りました。
アメリカでは、クリス
マスの時期に家庭でジ
ンジャーブレッドハウ



クッキーやチョコで飾り付けました

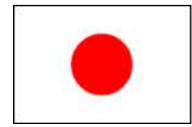
スを作るのが一般的な
慣習なのだそうです。
その後、ギターの名
手のタナーさんによる
クリスマスソングメド
レーでは、外国人の方
や日本人の小さな女の
子の飛び入り参加もあ
り、盛り上がりは最高
潮に達しました。
最後には、それぞれ
の参加者に前もって準
備していただいたプレ
ゼントを、音楽に合わ
せて交換しました。
イベントが終わりに
近づくと頃には、皆さん
すっかり仲良くなり、
言葉の違いをまったく



気にせずに外国人のボ
ランティアスタッフに
話しかけたり、一緒に
遊んだりする子供たち
の姿を見て、草の根の
異文化交流の大切さを
改めて感じました。
これからも、市民の
皆さんが参加できるこ
のようなイベントをど
んどん開催していく予
定です。
参加して下さった皆
さん、ボランティアス
タッフとして活躍して
くれた外国人の皆さん、
どうもありがとうございました。

宮古に暮らす

第2回



宮古にお住まいの外国出身の方へのインタビューです。今回は、川井地区にお住まいの贄田強（にえだ つよし）エドワードさんをご紹介します。贄田さんはメキシコ人と日本人のご両親の間に生まれました。東京海洋大学の大学院生で、宮古の森川海を活用したエコツーリズムを研究していて、そのまま川井に夫婦で移住してきました。今、外国人向けのエコツーリズムのプランを作っていて、フェイスブックなどで情報発信する準備をしています。

（インタビュー）エドワードさんの今までの経歴を教えてください。

（エドワードさん）父は日本人で、母はメキシコ人です。メキシコシティで生まれ、中学まで日本メキシコ学院で学びました。その学校では、カリキュラムはメキシコのものですが、スペイン語と日本語の両方を使って学びます。生徒は1学年60名ほどで、多くは私のようなハーフですが、日本からの移民の2世や3世もいました。また、アメリカのサンディエゴやカナダのバンクーバーにも留学しましたので、英語も話せます。

（インタビュー）昨年9月に川井に引っ越してきたんですね？宮古に来るきっかけは何だったのですか？

（エドワードさん）私は以前、母国のメキシコでエコツーリズムのプロジェクトに携わっていて、小さな漁村に集まるジンベイザメの近くを、ガイドと一緒にシュノーケルを使って泳ぐという、ジンベイザメウォッチングのプログラムを開発しました。日本に来てから、この国でもエコツーリズムに関することをしたいと、在籍している東京海洋大学の佐々木教授に相談したところ、教授のふるさとの宮古を勧められました。

初めは週に1-2回、東京から川井に通っていましたが、地元の人たちともっと深く関わりたいと思い、移住を決めました。

宮古に来てみて、とても大きな可能性を感じています。このプロジェクトの重要な点の一つは、地元の人々や観光客が、地元、地方、そして国が持つ価値を発見し、自覚することです。人々は、自然、文化、歴史、伝統、古くからの知恵など、自分たちが持っているものを誇りに思わなければなりません。これが、私たちの社会を持続可能な社会へと変える鍵のひとつなのです。宮古には、都会では失われてしまった手つかずの自然や伝統があります。今年の正月には、地元の川井で餅つき

に加わらせてもらい、素晴らしい日本の伝統に感動しました。海外のガイドブックを見ると東北についてはあまり触れられておらず、外国でほとんど知られていません。これは逆に、これから活動を展開していく上で大きなチャンスだと思っています。



（インタビュー）具体的にはどのようなプロジェクトを始めていますか？

（エドワードさん）川内のやまびこ館から箱石まで、自転車を使ったツアーを始めています。エコツーリズムのプロジェクトは、人間と自然の間の自然な関係に深く基づいた活動で、そして、観光客たちに独特な自然システムとしての里山、里川、里海を体験したいという気持ちになってもらうための活動なのです。

エドワードさんの進めているエコツーリズムの活動が、将来的に宮古市の観光の目玉のひとつになることを期待しています。エドワードさんの活動については、国際交流協会のFacebookなどでこれからも取り上げていきたいと思っています。

通訳・翻訳データベースの登録受付開始のご案内

目的：

1. 災害や外国人が大勢来日するイベント（ラグビーワールドカップ、大型客船の入港など）に備え、市内在住で外国語に対応できる人材を把握する
2. 翻訳に対応できる人材を多数確保することによって、市内の観光施設や店舗での多言語化を大幅に進め、インバウンド観光客の増加につなげる
3. 国際化と多文化共生社会に対する市民の意識を高める

外国語に自信のある方の登録をお待ちしています！！

まちの国際化に皆さんの力を貸してください！

対象言語：全言語

登録区分：

1. 無償ボランティア通訳（災害時の避難所での通訳や、国際交流イベントでの通訳など）
2. 有償通訳：会議・セミナー通訳、ビジネス通訳（商談、見本市など）、医療通訳、観光通訳など
3. 有償翻訳：観光、経済・ビジネス、法律、文化・歴史、機械、医学・医療など

データベースへの登録の流れ：

1. 登録希望者からの問い合わせ
2. 登録希望者に登録票を送付
3. 登録記入者が登録票に記入し、協会に送付。外国語関連の資格を持っている場合、それを証明する文書のコピーを添付のこと
4. 審査後、データベースに登録
5. 通訳・翻訳サービスの大きかな料金を各自が設定し、協会に連絡

通訳・翻訳料金：

料金設定は、それぞれの通訳・翻訳者に一任します。

通訳・翻訳の依頼への対応の流れ：

依頼内容を確認し、その内容に対応可能な通訳・翻訳者をデータベースから選び、依頼者に通訳・翻訳者の連絡先を伝えます。

注意：

協会は依頼に対して通訳・翻訳者の情報を提供するのみで、料金などの具体的な交渉の内容については関知しません。

また、登録はお仕事の依頼を確約するものではありません。

データベースへの登録：無料

通訳・翻訳の依頼に対する通訳・翻訳者の紹介：無料

詳細についてのお問い合わせは、宮古市国際交流協会まで電話かメールでお願いいたします。

たくさんの方の登録をお待ちしています！

宮古駅前総合観光案内所が 外国人案内所に認定 (JNTO)

宮古駅前総合観光案内所が、日本政府観光局 (JNTO) の外国人案内所のカテゴリ2に認定されました。

認定外国人案内所とは、外国人旅行者に対する観光案内のための要件が整っていると日本政府観光局から認められた施設のことです。パートナー施設、そしてカテゴリの1から3までの4つの区分があり、一番上がカテゴリ3です。岩手県ではカテゴリ3の認定はまだなく、カテゴリ2に認定された案内所が盛岡に2カ所あります。

宮古市を訪れる外国人観光客の皆さんに、岩手県のみならず近隣の地域を含めた広域の情報を提供し、宮古、そして東北の魅力をお伝えしていきたいと思えます。



One World Festa in Miyako

ワン・ワールド・フェスタ in みやこ 開催決定

岩手県国際交流協会と宮古市国際交流協会の主催による「ワン・ワールド・フェスタ in みやこ」が開催されます。日本語の案内は、同封のチラシをご覧ください。

Iwate International Association and Miyako International Association will hold an event "One World Festa in Miyako".

Date: Feb. 18th(Sat), 11:00 - 15:00

Event venue: Sea-topia Naado Training Hall (研修ホール), 1-20 Rinko-dori, Miyako

Contents :

- (1) World Booth: foreign students from Malaysia, Cuba, Thailand, Vietnam, etc., will introduce their countries
- (2) World Cafe: you can taste foreign sweets and drinks
- (3) Kids Corner: you can enjoy craft making, reading foreign picture books, and playing with foreign toys and musical instruments
- (4) Folk costume trying area: you can try on folk costumes of various countries

Furthermore, "Sekai tonu kakehashi (a bridge between Iwate and the World) workshop" will be held on the same day. Some students who have been abroad will make short reports about their experience, and participants and foreign students will discuss what we can do to connect Iwate with the world.

Participation is free of charge.

One World Festa held in Morioka

